

## 補助対象システムの対象設備・費用と基準

### ①予約受付システム

項目	対象設備・費用	基準
開設費	<ul style="list-style-type: none"> <li>システムの設計・開発費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の補助対象事業者に適した個別のシステムを設計・開発するために要する費用（自社開発も含む）</li> </ul>
設備費	<ul style="list-style-type: none"> <li>予約受付処理ソフトウェア</li> <li>サーバー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トラックの予約受付を処理するための専用のソフトウェア又はサーバーであること</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>到着情報表示装置 (ディスプレイ、サイン等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トラック到着に係る情報を施設内に表示する専用の装置、又は施設内の作業に従事する者の携帯する専用の表示器であること</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>受付入力装置 (タッチパネル、QRコードリーダー等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トラック到着の受付処理等を行うための専用の装置であること</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>構内通信装置 (無線LANなど通信装置・端末等)</li> <li>移動体通信装置 (LTE通信装置 等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トラック運転者や施設内の作業に従事する者等の呼出連絡に関わる情報の送受信専用の装置であること</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種センサー (車両検知センサー、実積載量センサー等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種センサーは、連携メニューを実施する上で必要なものであって、予約受付システムと連携して待機時間の削減に有用な各種センサーに応じた情報（施設内車両検知、実積載量 等）を取得する専用の装置であること</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>車両誘導装置 (誘導表示器、車番認識カメラ等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車両誘導装置は、連携メニューを実施する上で必要なものであって、予約受付システムと連携してトラックの場内誘導を行うための専用の装置であること</li> </ul>
諸経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトウェア・システム利用費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトウェアやシステムの利用にあたり、事業期間中に発生かつ支払完了する経費（但し、導入開始日から令和4年12月31日までの期間とする）であること</li> <li>月の途中からソフトウェアやシステムの利用費を支払う場合であって、利用費が日割りされている場合は、当該日割り分の経費</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入関連経費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム導入時にかかる設備の取り付け費、ソフトウェアや設備の調整、システム使用方法の指導・研修費、初期登録料 等であること</li> </ul>